

## 令和5年度使用教科書選定理由書

### 【1 選定に係る基本方針】

県立吹上秋桜高等学校

#### ○学校教育目標

基礎的な学力を身につけるとともに、豊かな人間性と規範意識を養い、心身ともに健康で、社会の発展に貢献できる人材の育成を図る。

#### ○目指す学校像

生徒の新たなチャレンジをとことん支援し、可能性を伸ばす生徒応援学校

上記の学校教育目標と目指す学校像を踏まえ、本校では下記の点に留意して、教科書選定を実施した。  
なお、選定にあたっては、各教科会・教科書選定委員会・職員会議等で共通理解を図って行われた。

#### ①基礎学力の充実に資するもの

本校では、中学校の時に、不登校などの理由から基礎学力が身に付いていない生徒が多く在籍しており、「学び直し」が必要とされている。内容が基礎から丁寧に説明されており、図表や解説が充実しているなど、生徒の学ぶ意欲を喚起できる点に留意し、選定した。

#### ②「生きる力」をはぐくむもの

本校の学校教育目標の内容は、学習指導要領に示されている「生きる力」そのものである。本校の生徒は、多様な学習歴や生活環境、ライフスタイルを持っている。生徒に「生きる力」を育ませることは、「授業がいのち」を基盤にした基礎学力の定着を重点目標に掲げている本校にとって、最重要課題の1つである。本校生徒の実態を踏まえ、授業中の様々な活動を通して、「基礎的な知識及び技能の修得」と、それらを活用して課題を解決するために必要な「思考力・判断力・表現力」や「主体的な態度」を養い、変化の激しい現代社会において、「生きる力」を身に付けさせるためにふさわしい内容である点に留意し、選定した。

#### ③「総合学科」としての多様な学びを支援するもの

本校は、昼夜開講二部制の単位制総合学科の定時制高校である。生徒は自己実現を図るために、4つの系列に分かれて学んでいる（商業・情報、生活・福祉、文化・社会、科学・技術）。また、進路希望も多岐にわたっており、個に応じた支援が必要不可欠である。生徒の可能性を伸ばすうえで不可欠である確かな学力を身に付けさせるためにふさわしい内容である点に留意し、選定した。

※ 学習指導要領、学校教育目標、学校や学科の特色、生徒の実態等を踏まえて、学校としてどのような方針をもって教科書選定を行うかを示す。